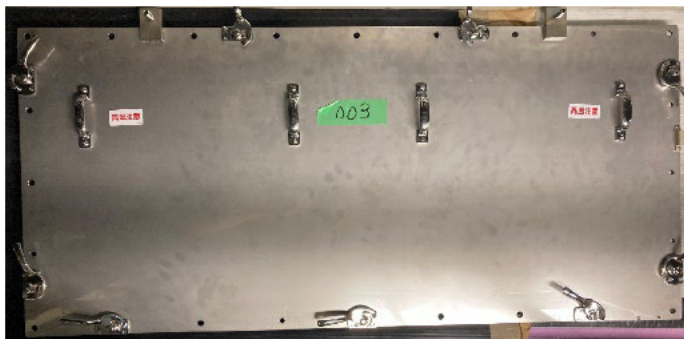


「見える」安全活動コンクール資料

見える乾燥ゾーンで評価・測定作業の安全化

見える化（写真・図表化）

<対策前>



<対策後>



見える化(PR内容)

<対策前>

金属製の扉では乾燥ゾーン内が見えず、故障が起きても直接観察できなかった。内部を観察・測定する際には高温の重たい扉を開ける必要があり、火傷や挟まれなどのリスクがあった。

<対策後>

扉を耐熱性の高い透明プラスチック（ポリカーボネート）に変更し、二分割した。扉を開けなくても乾燥ゾーン内の様子が見えるだけでなく、必要な場所だけ軽量化した扉を開ける事が出来るため、安全リスクを減らし、作業時間も減らす事が出来た。